総合評価方式(委託業務)の手引

令和6年12月

香川県土木部

1. はじめに

香川県では、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」(平成 17 年 3 月 31 日法律第 18 号)(以下「品確法」という。)の施行に伴い、平成 18 年度から「香川県建設工事総合評価方式実施方針」を定め、公共工事の品質確保を目的として、価格と品質で総合的に優れた調達方式である総合評価方式を導入しています。

その後、公共工事に関する調査等の品質が、公共工事の品質確保を図るうえで重要な役割を果たすことから、令和元年6月の品確法改正において、公共工事に関する調査等(測量、地質調査その他の調査(点検及び診断を含む。)及び設計)が広く品確法に位置付けられました。

それらを踏まえ、工事同様に、令和3年度から香川県土木部発注の委託業務においても 価格と品質で優れた調達方式である総合評価方式を試行しております。令和6年度においても引き続き、総合評価方式を適用することとします。

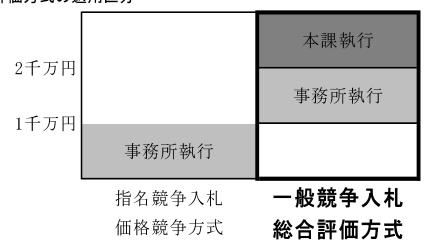
2. 関係法令

- ○公共工事の品質確保の促進に関する法律 (平成17年法律第18号;令和元年6月14日最終改正)
- ○公共工事の品質確保の促進に関する施策を総合的に推進するための基本的な方針 (平成17年8月26日閣議決定;令和元年10月18日最終変更)
- ○発注関係事務の運用に関する指針(平成27年1月30日公共工事の品質確保の促進に関する関係省庁連絡会議申合せ;令和2年1月30日最終改正)

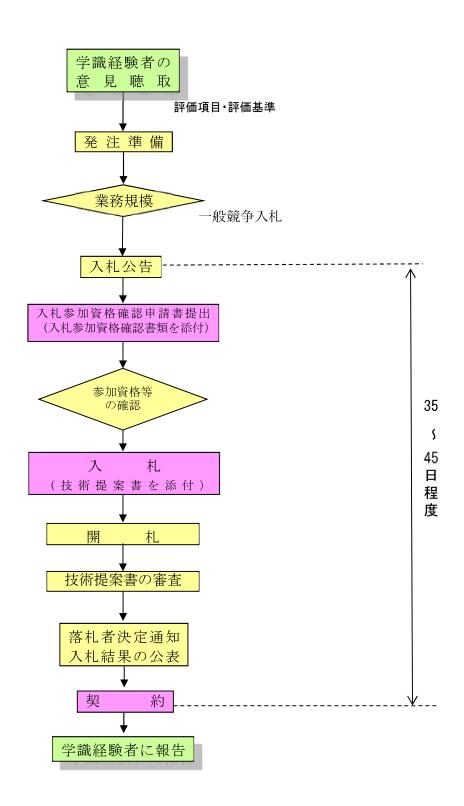
3. 総合評価方式の適用

1件につき設計金額が1,000万円以上の土木関係コンサルタント業務、測量業務、用地測量業務、補償コンサルタント業務、地質調査業務について、契約担当者が適当と認める業務において実施する。

4. 総合評価方式の適用区分



5. 総合評価方式の実施フロー (概略)



※低入札の場合の日数を除く。

6. 総合評価算定基準

(1)評価の算定方法

評価値の算定は、原則、加算式で行います。技術評価点と価格評価点の割合は1:1 とし、配点は30点とします。

評価値=技術評価点+価格評価点+低入札に関する評価

技術評価点=30×(技術評価の評価点数)÷(技術評価配点の合計)

[少数2位止(3位四捨五入)]

価格評価点=30×(1-入札価格÷予定価格)

[少数4位止(5位四捨五入)]

(2) 落札者の決定方法

評価値が最も高い者を落札者とします。ただし、入札価格が予定価格を超えた者は失格とします。

評価値が最も高い者が2者以上あるときは、入札金額が最も低い者を落札者とします。 ただし、入札価格も同額である場合は、電子入札システムによる電子くじにより第1順位 の落札者を決定するものとします。

【計算例】技術評価点(土木関係コンサルタントの場合)

得られた得点が68点の場合の技術評価点は

 $(68 \div 95) \times 30 = 21.4736 \cdot \cdot \cdot$

⇒ 21.47 「少数2位止め(3位四捨五入)]

となります。

【計算例】価格評価点

予定価格が 17,500,000 円 (税抜き) で入札価格が 15,700,000 円 (税抜き) の場合の価格評価点は、

 $3.0 \times (1-1.5, 7.00, 0.00 \div 1.7, 5.00, 0.00)$

 $= 3. 08571 \cdot \cdot \cdot$

= 3. 0857[小数4位止め(5位四捨五入)]

となります。

【計算例】評価値

技術評価点が21.47点、価格評価点が3.0857点、低入札に対する評価が -5点の場合の評価値は

21. 47+3. 0857-5=19. 5557 259 259

7. 評価項目及び配点

(1)技術評価の項目及び配点

評価項目及び配点は下表のとおりです。

これまでの、業務実績や配置予定技術者の資格等により評価します。

	評	価 項 目	土木コンサルタント	測量	用地測量	補償コンサルタント	地質調査
		①技術者資格、その専門分野の内容	7	_	_	7	10
	管理	②過去15年間の業務の実績の内容	7	10	10	7	10
配置予定技術		③手持ち業務(管理・担当技術者)	10	10	10	10	10
者の評価項目	担当	④過去15年間の業務の実績の内容	7	10	10	7	10
	照査	⑤技術者資格、その専門分野の内容	7	ı	ı	7	_
	忠宜	⑥過去15年間の業務の実績の内容	7	_	10	7	-
⑦過去15年間の業務の実績の内容		20	20	20	20	20	
企業の技術	企業の技術力 ⑧過去4年間における香川県発 注業務の業務成績評定点の平 均点		10	-	-	ı	-
社会树。 柳珊	幼冬併	⑨地域精通度(営業拠点)	10	10	10	10	10
社会性・地理的条件		10	10	10	10	10	
上記の評価点合計		95	70	80	85	80	
技術評価点		30	30	30	30	30	
	⑪低入7	札に対する評価	0(-5~)	0(-5~)	0(-5~)	0(-5~)	0(-5~)

※②、④、⑥、⑦の過去15年間の業務の実績の内容は、国、特殊法人等整理合理化計画 (平成13年12月19日閣議決定)に基づき公団から事業を引継いだ法人、地方共同法人 日本下水道事業団(下水道に係る業務の場合のみ)若しくは地方公共団体(以下、「国、 法人、下水道事業団((下水道に係る業務の場合のみ))若しくは地方公共団体」とい う。)が発注した、「同種・類似業務」の元請としての業務実績(平成21年4月1日以降 に業務が完成し、引渡しが完了した業務。)について評価します。

8. 評価項目及び基準について

(1) 配置予定技術者の評価項目

「技術者資格、その専門分野の内容」及び「過去 15 年間の業務の実績の内容」ついては、参加表明書提出時に提出された様式第 5-1 号、様式第 5-2 号及び様式第 5-3 号に記載された内容で評価します。

なお、配置予定技術者の変更については、真にやむを得ない理由(退職、病気、出産等) 以外認められません。ただし、上記理由等により交代が認められた場合において、変更前の 配置技術者と同等以上の技術者(当該業務入札時の入札参加要件を満たし、変更前の配置技 術者の技術者評価点以上の評価点となる技術者)を配置すること。

①、⑤技術者資格、その専門分野の内容

評価基準	土木関係	補償	地質調査
計価基準	コンサルタント	コンサルタント	
評価1	技術士:7	補償業務管理士:7	技術士:10
評価2	RCCM: 4	7年以上の実務経験:4	RCCM: 5
なし	X	(入札参加資格なし) 又は0	

【解説】

・一般競争入札における入札参加資格として、配置予定技術者の資格等を求めない場合は、評価基準「なし」の配点は「O」とします。

②過去15年間の管理技術者の業務の実績の内容

A

	配点						
評価基準	土木関係	測量	用地測量	補償	地質調査		
	コンサルタント	例里	用地例 里	コンサルタント	地貝朔旦		
同種業務について	7	10	10	7	10		
○件以上	1	10	10	1	10		
同種業務について	4	5	5	4	5		
○件以上	4	5		$\frac{1}{2}$	3		
同種業務について	1	1	1	1	1		
○件以上	1	1	1	1	1		
なし	×(入札参加資格なし)又は0						

В

			配点		
評価基準	土木関係 コンサルタント	測量	用地測量	補償 コンサルタント	地質調査
 同種業務実績あり	7	10	10	7	10
類似業務実績あり	4	5	5	4	5
なし	×(入札参加資格なし)又は0				

【解説】

- ・業務の実績評価内容により、AまたはBのいずれかの評価項目で評価します。
- ・技術者個人の業務実績の評価のため、現在の会社以外での業務実績も対象とします。
- ・一般競争入札における入札参加資格として、管理技術者の業務の実績を求めない場合は、評価基準「なし」の配点は「O」とします。

③管理技術者の手持ち業務(管理技術者、担当技術者)

評価基準	配点
O件	1 0
1件	8
2件	6
3件	4
4件	2
5件以上	0

【解説】

- ・手持ち業務については、入札公告日における管理技術者の手持ち業務数を評価します。
- ・手持ち業務数の対象は、国、法人、下水道事業団 ((下水道に係る業務の場合の み)) 若しくは地方公共団体と契約中である業務で、管理技術者及び担当技術者 として配置されている全ての業務とします。
- ・手持ち業務の確認は(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)で確認します。

④過去15年間の担当技術者の業務の実績の内容

Α

	配点						
評価基準	土木関係 コンサルタント	測量	用地	補償	地質		
	コンサルダント		測量	コンサルタント	調査		
同種業務について	7	10	10	7	10		
○件以上	1	10	10	1	10		
同種業務について	4	5	5	4	E		
○件以上	4	υ) ၁	4	5		
同種業務について	1	1	1	1	1		
○件以上	1	1	1	1	1		
なし又は管理技術			0				
者と兼ねる	0						

В

			配点		
評価基準	土木関係	測量	用地	補償	地質
	コンサルタント	側 里	測量	コンサルタント	調査
同種業務実績あり	7	10	10	7	10
類似業務実績あり	4	5	5	4	5
なし又は管理技術					
者と兼ねる場合	O O				

【解説】

- ・業務の実績評価内容により、AまたはBのいずれかの評価項目で評価します。
- ・技術者個人の業務実績の評価のため、現在の会社以外での業務実績も対象とします。
- ・担当技術者を複数配置する場合は、提出された担当技術者全員の評価の平均とします。なお、提出された担当技術者のうち、入札公告日時点の年齢で35歳未満の担当技術者1人を希望により評価対象から除外できるものとします。ただし、提出された担当技術者が1人の場合は、評価対象から除外できません。
- ・業務実績評価対象から除外する担当技術者を2人以上選んだ場合は、選んだ担当 技術者全員を0点として評価します。
 - (例) 担当技術者の業務の実績が以下の場合の評価(土木関係コンサルタント)
 - ①同種業務実績(7点)2人
 - ②類似業務実績(4点)2人(うち35歳未満の担当技術者1人)
 - ③実績なし (0点) 3人(うち35歳未満の担当技術者2人)

担当技術者の評価点(③実績なしの担当技術者1人を評価対象外として提出)

 $(7 \, \text{点} \times 2 \, \text{人} + 4 \, \text{点} \times 2 \, \text{人} + 0 \, \text{点} \times (3 - 1) \, \text{人}) \div (7 - 1) \, \text{人} \div 4 \, \text{点}$

(小数1位四捨五入)

⑥過去15年間の照査技術者の業務の実績の内容

Α

	配点				
評価基準	土木関係	用地	補償		
	コンサルタント	測量	コンサルタント		
同種業務について〇件以上	7	10	7		
同種業務について〇件以上	4	5	4		
同種業務について〇件以上	1	1	1		
なし		0			

В

評価基準	配点

	土木関係	用地	補償
	コンサルタント	測量	コンサルタント
同種業務実績あり	7	10	7
類似業務実績あり	4	5	4
なし		0	

【解説】

- ・業務の実績評価内容により、AまたはBのいずれかの評価項目で評価します。
- ・技術者個人の業務実績の評価のため、現在の会社以外での業務実績も対象とします。

(2) 企業の評価項目

⑦過去15年間の業務の実績の内容

評価基準	配点
同種業務実績あり	2 0
類似業務実績あり	1 0
なし	× (入札参加資格なし) 又は0

【解説】

・一般競争入札における入札参加資格として過去 15 年間の業務の実績を求めない場合は、評価基準「なし」の配点は「O」とします。

⑧過去4年間における香川県発注業務の業務成績評定点の平均点

評価基準	配点
79点以上	1 0
77点以上79点未満	8
75点以上77点未満	6
73点以上75点未満	4
71点以上73点未満	2
71点未満又は香川県発注業務の成績評定点なし	0

【解説】

- ・香川県発注とは、土木部が所管する土木関係コンサルタント業務とします。
- ・過去4年間とは、完成日が令和2年1月1から令和5年12月31日までとします。
- ・過去4年間の業務成績評定点の件数が1件の場合、77点を加算し2で除して得た点数を平均点として評価します。

⑨地域精通度(営業拠点)

評価基準	配点		
県内本社	1 0		
県内営業所	5		
なし	×(入札参加資格なし)又は0		

【解説】

- ・地域精通度(営業拠点)は、令和6年度測量・建設コンサルタント業務等指名競争入札参加資格者名簿に登載された所在地により評価します。
- ・一般競争入札における入札参加資格として、営業所の拠点を求めない場合は、評価基準「なし」の配点は「O」とします。

⑩災害時の活動体制

評価基準	配点
災害協定または支援活動技術士登録ありで	1.0
3か月以上県内常駐あり	1 0
災害協定または支援活動技術士登録ありで	E
3か月以上県内常駐なし	5
災害協定または支援活動技術士登録なし	O

【解説】

- ・災害時の活動体制は、下記のi)又はii)に該当する場合に評価し、これらに加えてiii)に該当する場合はさらに加点評価とします。
 - i)参加表明した企業が香川県(部局長含む)と災害に関する協定を締結している団体に今年度加入している場合(ただし「災害発生時における緊急的な応急対策業務に関する包括的協定書」の協定においては、当該業務が同協定書の香川県知事又は坂出市長の管理港湾(高松港、津田港、三本松港、丸亀港、詫間港、観音寺港、土庄港、内海港、宮浦港及び坂出港)である場合に限ります。)。
 - ii)参加表明書提出時に提出された配置予定管理技術者もしくは配置予定照査技術者(※測量及び地質調査の場合は管理技術者のみ)が、「香川県技術士会」に属し、かつ入札期間最終日において香川県が支援活動技術士として登録している者である場合。
 - iii) 当該業務の入札期間最終日において、配置予定管理技術者若しくは配置予定 照査技術者(※測量及び地質調査の場合は管理技術者のみ)が、提出された住 民票の写しで3か月以上の県内居住が確認できた場合(住民票は当該業務の公 告日から入札期間最終日までに発行されたものに限る。)。

⑪低入札に対する評価

3/ +1-1(-)(1) Q H	
評価基準	配点
実績なし	0
本業務における入札において、低入札価格調査基準価格を下回る応札あり	- 5
過去 180 日以内に低入札価格調査基準価格を下回る応札実績あり	
(応札回数により点数は累積される)	-5~

【解説】

- 低入札に対する評価は下記の2点について評価します。
- ① 本業務における入札で低入札価格調査基準価格を下回る価格で応札した実績を評価します。
- ※落札者とならなかった場合や、失格・無効となった場合であっても評価対象となり

ます。

- ② 過去の香川県発注業務において、低入札価格調査基準価格を下回る価格で応札した実績を評価します。 (ここでいう「過去の香川県発注業務」とは、本業務における入札の開札目前180日以内に、応札〔各業務の入札の開札日をもって応札のあった日とみなします。〕があった、香川県土木部が所管する建設工事に係る業務をいいます。〔ただし、地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令の規定が適用されるものを除く。〕
- ※低入札応札実績に伴う点数は応札回数により-5点が累積されます。例えば、ある業務で低入札による応札をした場合、その業務の開札日の翌日から起算して180日間は-5点となり、その間(180日以内)に別の業務で再度低入札による応札をした場合は、-5点×2回=-10点となります。
- ※ただし、令和 5 年度中に開札した業務については、低入札応札実績の回数により -1 点で累積されます。

9. 確認資料、技術提案書

(1)技術提案書の提出

入札参加者は、入札参加資格確認申請書等の提出に際して本業務に対する確認資料、 (様式第1、2、3、4、5-1、5-2、5-3)を、入札に際しては技術提案書等(様式第6、7)を添付して提出してください。

(2)技術提案書の書式

技術提案書は、入札公告等に添付されたエクセル形式のファイルで提出してください。 PDF 形式等には変換しないでください。

事前に様式が必要な場合は、県のホームページ(「しごと・産業」 \rightarrow 「建設業」 \rightarrow 「工事情報 HP」 \rightarrow 「各種様式集」)からダウンロードできます。

① 様式第1~7号

(3) 確認資料、技術提案書の不備による失格

確認資料や技術提案書は、当該業務に対する各企業の意欲を表すものです。 提出が無い場合や不備のある場合は失格になりますので注意してください。

- ① 提出書類の不足による失格
 - ・提出が必要な様式第1~7 号、あるいは全ての提出が無い場合
- ② 様式第1号の内容の不備による失格
 - ・日付の記載がない場合(紙による添付資料を持参又は郵送する場合)
 - ・企業名の記載が無い場合
 - ・全く別の業務名が記載されている場合
 - ・その他、様式の記載に不備がある場合

【解説】

・紙による添付資料を持参又は郵送する場合で、様式第1号に日付の記載が無い場合 や、持参日又は発送日以外の日付を記入している場合も失格とします。電子入札にお ける技術提案書の日付は、電子入札システムに記録された入札日を採用するため、記 入の必要はありません。

10. 学識経験者の意見の聴取

(1) 学識経験者の意見聴取

総合評価方式の実施にあたっては、発注者の恣意的な判断を排除し、客観性を確保する ため、学識経験者等で構成する委員会に諮問し、意見を聴くことにしています。

地方自治法施行令では、落札者を決定するときなど、あらかじめ学識経験を有する者の 意見を聴かなければならないとされており、総合評価方式による入札の場合は、落札者決 定までに日時を要します。

【参考】地方自治法施行令(平成20年3月1日施行)

第百六十七条の十の二 普通地方公共団体の長は、 (中略) 価格その他の条件が当該普通地方公共団体にとつて最も有利なものをもつて申込みをした者を落札者とすることができる。

- 4 普通地方公共団体の長は、落札者決定基準を定めようとするときは、総務省令で定めるところにより、あらかじめ、学識経験を有する者の意見を聴かなければならない。
- 5 普通地方公共団体の長は、前項の規定による意見の聴取において、併せて、当該落札 者決定基準に基づいて落札者を決定しようとするときに改めて意見を聴く必要がある かどうかについて意見を聴くものとし、改めて意見を聴く必要があるとの意見が述べ られた場合には、当該落札者を決定しようとするときに、あらかじめ、学識経験者の意 見を聴かなければならない。

(2) 学識経験者委員会の非公開

総合評価方式の意見を聴取する学識経験者委員会については、広く外部から工学、経済 学、法学などの専門家や経済界・行政経験者などに依頼しています。

委員会の諮問にあたっては、企業名については符号(例えばA社,B社・・・)にするなど個別の名称は特定できないようにしています。また、技術提案に関するものなど、企業の知的財産について議論することから、審議内容については非公開、委員名についても非公表にしています。

11. 苦情の処理

総合評価方式による入札及び契約の過程に際し、質問等がある場合は契約担当者にお問い合わせください。なお、さらに不服(再苦情)がある場合については、「香川県入札監視委員会」の審議に付すことにしています。

12. 技術提案に関する秘密の保持

各企業から提出のあった技術提案は、提案自体が各企業の知的財産であることから、提 案内容に関する事項が他者に知られることが無いよう、その取り扱いに十分注意します。

13. 評価結果の公表

入札及び契約手続きの透明性、公平性を確保するため、総合評価方式の評価項目及び評価 基準、落札者の決定方法等については、あらかじめ入札公告等でお知らせします。

なお、落札者の決定後、各業者の評価値等については、電子入札システムで公表します。 また、評価点については、<mark>県ホームページで公表します</mark>。

(1) 公表の内容

①手続き開始時期

入札公告等で次の事項をお知らせします。

- ・総合評価方式の適用の旨
- ・評価項目及び評価基準
- ・ 落札者の決定方法
- ②落札者決定後

落札者を決定した場合、次の事項を公表します。

- 業者名
- ・各業者の入札価格 → (電子入札システムで公表) (第8号様式)
- 各業者の評価値
- ・各業者の評価点 (県ホームページで公表) (第10号様式)

14. おわりに

この手引きは、「土木部(委託業務)」の内容に基づき作成しています。

入札参加資格確認申請書

令和 年 月 日 電子入札システムにより提出 する場合は日付の記入は不要

香川県知事 池田 豊人 殿

住 所商号又は名称代表者氏名(担当者氏名(電話番号

令和○年○月○日付で公告のありました (業 務 名) の総合評価方式による手続に 参加する資格について、確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、公告(個別事項)の第2の要件を満たしていること、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者でないこと及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 公告の第2の2及び3に定める登録状況を記載した書面(様式第2号)
- 2 公告の第2の4に定める業務実績を記載した書面(様式第3号)
- 3 公告の第2の5に定める配置予定の技術者の資格等を記載した書面 (様式第4号・5号)

(注)

- 1 業務実績については、その実績を確認できる書類を添付すること。
- 2 配置予定の技術者については、資格を証する書類を添付すること。

※持参又は郵送(簡易書留に限る※期間内必着)により提出する場合は、日付(提出日) を記入すること。

企業の登録状況

	商号又は名称:_	
	_	
県内営業所の所在地:		

香川県令和6年度測量・建設コンサルタント業務等指名競争入札参加資格者名簿の業種名

測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載
測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載
測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載

「業種名を記載」欄には、「土木関係コンサルタント業務」、「建築関係コンサルタント業務」、「測量業務」、「地質調査業務」、「補償コンサルタント業務」のうち、該当する業種名を記載すること。

企業の平成21年度以降の業務実績

	商号又は名称:
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	
	※参加要件を満たしていることが分かるように記載すること。確認資料においても参加要件を満たしていることが分かる資料を添付すること。
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	

| 注) (一財) 日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム (TECR IS) の完了登録業務カルテ (受領書、業務内容及び入札参加資格が分かる部分) を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

◇企業の平成21年度以降の業務実績

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに<u>(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(業務内容及び入札参加資格が分かる部分)</u>を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。

〇技術提案書等.	. 添付ファイルのサィ	′ズ合計が2MBマ	を超える場合の対応
	, //	/\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	こんこくし ひっか ロ マンクリル

・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

業務実施体制

	配置予定技術者名	所属・役職	所有する資格名およびその分野
管理技術者			
担当技術者			
照査技術者			

(注) 氏名にはふりがなをふること。 担当技術者を複数人配置する場合は、全員記載すること。

配置予定管理技術者の経歴等

			商号	号又は名称: -			
ふりがな				②生年月日			
①氏名				②生平月日			
③所属・役職・入	、社年月日						
④保有資格							
資格名							
技 術 士 (部門	: 1	選択科目:)・登録	禄番号	・取得	年月 日	
RCCM(部門	:)	· 登	禄番号	・取得年	年月日	
	⑤業務実績	(平成21年4月1	LB以降に完成	- 戈し、引渡しが	完了したものに	こ限る。	,)
業務名	<u> Б</u>	発注機	関名	履行	期間		業務概要
TECRIS登録	番号:					(技術者として従事)
TECRIS登録	番号:					(技術者として従事)
TECRIS登録	番号:					(技術者として従事)

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「法令による免許」については、当該資格を証する書類。
- 2 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ (技術者データ) -技術者情報」に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

3 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。

◇配置予定管理技術者の経歴等(法令による免許)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに「法令による免許」について、当該資格を証する書類を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ・この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

様式第5-1号添付

◇配置予定管理技術者の経歴等(業務実績)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ■この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。

○技術提案書等:	添付ファイルのサイ	イズ合計が2MBを	を超える場合の対応
	//// / / / / / / / / / / / / / / / / /	1/1 H H I / / L I I / (こんほうし ひつか ロ マノクリル

・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

様式第5-1号添付

◇配置予定管理技術者の経歴等(雇用関係)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、技術士登録等証明書及びシビルコンサルティングマネージャ(RCCM)登録証は、 雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - •事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

配置予定担当技術者の経歴等

		商号	号又は名称:	
ふりがな			②生年月日	
①氏名			② 土 千 万	
③所属・役職・乃	、社年月日			
④業務実績評価 (当該技術者を評	呼価対象から除	外する場合に、右欄に「○」	を記入する。)	対象から除外
	⑤業務実績	(平成21年4月1日以降に完成	えし、引渡しが完了したも	のに限る。)
業務	名	発注機関名	履行期間	業務概要
TECRIS登鉤	禄番号:			(技術者として従事)
TECRIS登鉤	禄番号:			(技術者として従事)
TECRIS登鉤	禄番号:			(技術者として従事)

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

なお、入札公告日時点で35歳未満の担当技術者1人を業務実績の評価対象から除外できるものとする。 評価の対象から除外する担当技術者については、業務実績に関する確認資料の提出は不要とする。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ (技術者データ) -技術者情報」 に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

- 2 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。
- 3 担当技術者を複数人配置する場合は、様式第5-2号を複数枚(様式4号に記載した人数分)提出すること。

◇配置予定担当技術者の経歴等(業務実績)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。

〇技術提案書等.	添付ファイルのサイ	イズ合計が2MB?	を超える場合の対応
	, //w 1 / 2 / 1 / 2 / 7	/ / 	こんこくし ひっか ロ マノクコルし

・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定担当技術者の経歴等(雇用関係)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、技術士登録等証明書及びシビルコンサルティングマネージャ(RCCM)登録証は、 雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

配置予定照査技術者の経歴等

			商号	分又は名称:			
ふりがな				②生年月日			
①氏名				⊕ ⊤ +71 t			
 ③所属・役職・A	、社年月日						
④保有資格							
資格名							
技術 士(部門	:	選択科目:) ・登録	是番号	・取得年	三月日	
RCCM (部門	:)	・登録	法番号	・取得年	三月日	
	⑤業務実績	(平成21年4月1	日以降に完成	えし、引渡しが	完了したものに	に限る。)
業務	名	発注機	関名	履行	期間		業務概要
TECRIS登録	骨子:					(技術者として従事)
TECRIS登錡	禄番号:					(技術者として従事)
TECRIS登鉤	法番号 :					(技術者として従事)

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「法令による免許」については、当該資格を証する書類。
- 2 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ (技術者データ) -技術者情報」に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

3 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。

◇配置予定照査技術者の経歴等(法令による免許)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- •原則として、この貼付け用シートに「法令による免許」について、当該資格を証する書類を添付すること。
- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ■この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定照査技術者の経歴等(業務実績)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定照査技術者の経歴等(雇用関係)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、技術士登録等証明書及びシビルコンサルティングマネージャ(RCCM)登録証は、 雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

技術提案書

令和 年 月 日

電子入札システムにより提出 する場合は日付の記入は不要

業務の名称

履行期間

業務開始日から令和〇年〇月〇日まで

標記業務について、技術提案書を提出します。

香川県知事 池田 豊人 殿

提出者) 住所

電話番号

会社名

代表者 役職名 氏名

作成者) 担当部署

氏名

FAX

E-mail

災害時の活動体制

商号又は名称:

(A) 災害協定の締結による評価の場合

項目		有	無	備考		
1	加入している団体が香川県と 災害協定を結んでいる。			団体名		
	配置予定技術者(管理技術者 2 又は照査技術者)が3か月以 上、県内に居住している。			配置予定技術者の役職	管理 ・ 照査	
2				上記配置予定技術者の氏名		
				住民となった年月日	年 月 日	

(B) 支援活動技術士登録による評価の場合

項目		有	無	備考		
配置予定技術者(管理技術者				配置予定技術者の役職	管理・ 照査	
1	又は照査技術者)が「香川県 1 技術士会」に属し、かつ「支 援活動技術士」としての登録 がある。			上記配置予定技術者の氏名		
				上記配置予定技術者の登録期 間	令和 年 月 日~ 令和 年 月 日	
2	上記配置予定技術者が3か月 以上、県内に居住している。			住民となった年月日	年 月 日	

- ※ 上記(A)又は(B)に該当する場合は、表内の該当箇所に必要事項を記入すること。
- ※ (A)-1 について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、加入している香川県との協定の締結団体名を記入すること。また、香川県と災害に関する協定を締結している団体に今年度加入していることを証明する書類の写しを技術提案書に添付すること。
- ※ (B) -1 について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、該当する配置予定技術者の役職欄の「管理・照査」のいずれかに〇印を記入し、合わせてその者の氏名及び支援活動技術士の登録期間を記入すること。
- ※ (A) 2又は(B) 2について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、県内常駐の有無の確認のため、配置予定管理技術者又は配置予定照査技術者(ただし(B) 2については、支援活動技術士として登録している技術者に限る)の住民票の写しを技術提案書に添付すること。
- (注) 下記の場合は評価対象としない。
- ① 「有」「無」欄に記入のない場合
- ② 「無」欄に「○」の記入のある場合
- ③ 「有」欄に「○」の記入があるが、発注者側で「有」の確認ができない場合
- ④ 1について、発注者が求める証明書類の写しの添付がない場合

様式第7号(添付用)

◇災害時の活動体制(災害協定の締結:団体等への所属証明書類)

(必要に応じて使用すること)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに<u>災害協定締結者が団体等の場合、当該団体等に今年度加入していることの証明書類の写し</u>を添付すること。

(ただし「災害発生時における緊急的な応急対策業務に関する包括的協定書」の協定においては、 当該業務が同協定書の香川県知事又は坂出市長の管理港湾(高松港、津田港、 三本松港、丸亀港、詫間港、観音寺港、土庄港、内海港、宮浦港及び坂出港)である場合に 限る。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ・この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - 2MBを超える分の証明書等は、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付することで提出することができる。 以下に手順及び留意点を説明する。
 - ①この「様式7号(添付用)」のエクセルシートのみのエクセルファイルを作成し、ファイル名を「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」とする。
 - ②「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイルを、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付する。 添付は「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイル1つとすること。 (証明書毎に複数PDFファイル等を添付しないこと。)
 - 「添付資料」欄に添付する場合、右欄に「○」を記載すること。
 - ・なお、この技術提案書のエクセルファイルから「様式7号(添付用)」のエクセルシートを 削除しないこと。
- ○電子データの添付による提出ができない場合の対応
 - ・公告個別事項の問合せ先へ事前連絡の上、開札日前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参すること。

◇災害時の活動体制(配置予定技術者の居住期間)

(必要に応じて使用すること)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに<u>配置予定技術者が県内在住の場合、住民票の写し</u>を添付すること。

(ただし住民票の写しは、当該業務の公告日から入札期間最終日までに発行され、当該業務の入 札期間最終日において3か月以上の県内居住が確認できるものに限る。)

- 印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ・この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - 2MBを超える分の証明書等は、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付することで提出することができる。 以下に手順及び留意点を説明する。
 - ①この「様式7号(添付用)」のエクセルシートのみのエクセルファイルを作成し、ファイル名を「○○(会社名) 証明書等提出様式」とする。
 - ②「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイルを、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付する。 添付は「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイル1つとすること。 (証明書毎に複数PDFファイル等を添付しないこと。)
 - 「添付資料」欄に添付する場合、右欄に「○」を記載すること。
 - ・なお、この技術提案書のエクセルファイルから「様式7号(添付用)」のエクセルシートを 削除しないこと。
- ○電子データの添付による提出ができない場合の対応
 - ・公告個別事項の問合せ先へ事前連絡の上、開札日前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参すること。

入札参加資格確認申請書

令和 年 月 日 電子入札システムにより提出 する場合は日付の記入は不要

香川県知事 池田 豊人 殿

住 所商号又は名称代表者氏名(担当者氏名(電話番号

令和○年○月○日付で公告のありました (業 務 名) の総合評価方式による手続に 参加する資格について、確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、公告(個別事項)の第2の要件を満たしていること、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者でないこと及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 公告の第2の2及び3に定める登録状況を記載した書面(様式第2号)
- 2 公告の第2の4に定める業務実績を記載した書面(様式第3号)
- 3 公告の第2の5に定める配置予定の技術者の実績等を記載した書面 (様式第4号・5号)

(注)

業務実績については、その実績を確認できる書類を添付すること。

※持参又は郵送(簡易書留に限る※期間内必着)により提出する場合は、日付(提出日) を記入すること。

企業の登録状況

	商号又は名称:	
県内営業所の所在地:		

香川県令和6年度測量・建設コンサルタント業務等指名競争入札参加資格者名簿の業種名

測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載
測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載
測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載

「業種名を記載」欄には、「土木関係コンサルタント業務」、「建築関係コンサルタント業務」、「測量業務」、「地質調査業務」、「補償コンサルタント業務」のうち、該当する業種名を記載すること。

企業の平成21年度以降の業務実績

	商号又は名称:
業務名	
	(TECRIS登録番号:
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	
	※参加要件を満たしていることが分かるように記載すること。確認資料においても参加要件を満たしていることが分かる資料を添付すること。
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
┗ 発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	
ΔΨ. ΔΨ. <i>H</i>	
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	

注) (一財) 日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム (TECR IS) の完了登録業務カルテ (受領書、業務内容及び入札参加資格が分かる部分) を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

◇企業の平成21年度以降の業務実績

貼付け用シート

- ・原則として、この貼付け用シートに<u>(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(業務内容及び入札参加資格が分かる部分)</u>を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

業務実施体制

	配置予定技術者名	所属・役職	所有する資格名およびその分野
管理技術者			
担当技術者			

(注) 氏名にはふりがなをふること。 担当技術者を複数人配置する場合は、全員記載すること。

配置予定管理技術者の経歴等

		商号	号又は名称:			
ふりがな						
 ①氏名			②生年月日			
①八名						
③所属・役職・入社	:年月日					
④保有資格						
資格名						
測量士・	登録番号	取得年月日				
(5)業務実績	(平成21年4月1日以降に完成	戍し、引渡し が	完了したものに	こ限る。)
業務名		発注機関名	履行	期間		業務概要
TECRIS登録番	号:				(技術者として従事)
TECRIS登録番	号:				(技術者として従事)
TECRIS登録番	号:				(技術者として従事)

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「法令による免許」については、当該資格を証する書類。
- 2 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ (技術者データ) -技術者情報」 に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

3 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。

◇配置予定管理技術者の経歴等(法令による免許)

貼付け用シート

- •原則として、この貼付け用シートに「法令による免許」について、当該資格を証する書類を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ■この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定管理技術者の経歴等(業務実績)

貼付け用シート

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ・この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定管理技術者の経歴等(雇用関係)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、測量士登録証明書は、雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

配置予定担当技術者の経歴等

	商号又は名称:						
ふりがな			②生年月日				
①氏名			@ <u></u> 11 p				
③所属・役職・入	③所属・役職・入社年月日						
④業務実績評価 (当該技術者を評	④業務実績評価 (当該技術者を評価対象から除外する場合に、右欄に「○」を記入する。) 対象から除外					いら除外	
	⑤業務実績	(平成21年4月1日以降に完成	戈し、引渡しが	完了したものに	こ限る。	,)	
業務名		発注機関名	履行	期間		業務概要	
TECRIS登録番号:					(技術者として従事)	
TECRIS登録	番号:				(技術者として従事)	
TECRIS登録	番号:				(技術者として従事)	

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

なお、入札公告日時点で35歳未満の担当技術者1人を業務実績の評価対象から除外できるものとする。 評価の対象から除外する担当技術者については、業務実績に関する確認資料の提出は不要とする。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ(技術者データ)-技術者情報」に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

- 2 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。
- 3 担当技術者を複数人配置する場合は、様式第5-2号を複数枚(様式4号に記載した人数分)提出すること。

◇配置予定担当技術者の経歴等(業務実績)

貼付け用シート

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定担当技術者の経歴等(雇用関係)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、測量士登録証明書は、雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

技術提案書

令和 年 月 日

電子入札システムにより提出 する場合は日付の記入は不要

業務の名称

履行期間

業務開始日から令和〇年〇月〇日まで

標記業務について、技術提案書を提出します。

香川県知事 池田 豊人 殿

提出者) 住所

電話番号

会社名

代表者 役職名 氏名

作成者) 担当部署

氏名

FAX

E-mail

災害時の活動体制

商号又は名称:	
---------	--

(A) 災害協定の締結による評価の場合

	項目	有	有 無 備考		考
1	加入している団体が香川県と 災害協定を結んでいる。			団体名	
				配置予定技術者の役職	管理
2	配置予定技術者(管理技術 者)が3か月以上、県内に居 住している。			上記配置予定技術者の氏名	
	住している。			住民となった年月日	年 月 日

(B) 支援活動技術士登録による評価の場合

項目		有	無	備考		
	配置予定技術者(管理技術	里技術		配置予定技術者の役職	管理	
2 1	者)が「香川県技術士会」に属し、かつ「支援活動技術			上記配置予定技術者の氏名		
	士」としての登録がある。			上記配置予定技術者の登録期 間	令和 年 月 日~ 令和 年 月 日	
2	上記配置予定技術者が3か月 以上、県内に居住している。			住民となった年月日	年 月 日	

- ※ 上記(A)又は(B)に該当する場合は、表内の該当箇所に必要事項を記入すること。
- ※ (A)-1 について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、加入している香川県との協定の締結団体名を記入すること。また、香川県と災害に関する協定を締結している団体に今年度加入していることを証明する書類の写しを技術提案書に添付すること。
- **※** (B) -1 について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、その者の氏名及び支援活動技術士の登録期間を記入すること。
- ※ (A) 2又は(B) 2について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、県内常駐の有無の確認のため、配置予定管理技術者の住民票の写しを技術提案書に添付すること。
- (注) 下記の場合は評価対象としない。
- ① 「有」「無」欄に記入のない場合
- ② 「無」欄に「○」の記入のある場合
- ③ 「有」欄に「○」の記入があるが、発注者側で「有」の確認ができない場合
- ④ 1について、発注者が求める証明書類の写しの添付がない場合

◇災害時の活動体制(災害協定の締結:団体等への所属証明書類)

(必要に応じて使用すること)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに<u>災害協定締結者が団体等の場合、当該団体等に今年度加入していることの証明書類の写し</u>を添付すること。

(ただし「災害発生時における緊急的な応急対策業務に関する包括的協定書」の協定においては、 当該業務が同協定書の香川県知事又は坂出市長の管理港湾(高松港、津田港、 三本松港、丸亀港、詫間港、観音寺港、土庄港、内海港、宮浦港及び坂出港)である場合に 限る。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - 2MBを超える分の証明書等は、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付することで提出することができる。 以下に手順及び留意点を説明する。
 - ①この「様式7号(添付用)」のエクセルシートのみのエクセルファイルを作成し、ファイル名を「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」とする。
 - ②「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイルを、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付する。 添付は「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイル1つとすること。 (証明書毎に複数PDFファイル等を添付しないこと。)
 - 「添付資料」欄に添付する場合、右欄に「○」を記載すること。
 - ・なお、この技術提案書のエクセルファイルから「様式7号(添付用)」のエクセルシートを 削除しないこと。
- ○電子データの添付による提出ができない場合の対応
 - ・公告個別事項の問合せ先へ事前連絡の上、開札日前で契約担当者の指定する 日時及び場所に持参すること。

◇災害時の活動体制(配置予定技術者の居住期間)

(必要に応じて使用すること)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

•原則として、この貼付け用シートに<u>配置予定技術者が県内在住の場合、住民票の写し</u>を添付すること。

(ただし住民票の写しは、当該業務の公告日から入札期間最終日までに発行され、当該業務の入札期間最終日において3か月以上の県内居住が確認できるものに限る。)

- 印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ・この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - 2MBを超える分の証明書等は、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付することで提出することができる。 以下に手順及び留意点を説明する。
 - ①この「様式7号(添付用)」のエクセルシートのみのエクセルファイルを作成し、ファイル名を「○○(会社名) 証明書等提出様式」とする。
 - ②「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイルを、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付する。 添付は「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイル1つとすること。 (証明書毎に複数PDFファイル等を添付しないこと。)
 - 「添付資料」欄に添付する場合、右欄に「○」を記載すること。
 - ・なお、この技術提案書のエクセルファイルから「様式7号(添付用)」のエクセルシートを削除しないこと。
- ○電子データの添付による提出ができない場合の対応
 - ・公告個別事項の問合せ先へ事前連絡の上、開札日前で契約担当者の指定する 日時及び場所に持参すること。

入札参加資格確認申請書

令和 年 月 日 電子入札システムにより提出 する場合は日付の記入は不要

香川県知事 池田 豊人 殿

住 所商号又は名称代表者氏名(担当者氏名)(電話番号)

令和○年○月○日付で公告のありました (業 務 名) の総合評価方式による手続に 参加する資格について、確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、公告(個別事項)の第2の要件を満たしていること、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者でないこと及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 公告の第2の2及び3に定める登録状況を記載した書面(様式第2号)
- 2 公告の第2の4に定める業務実績を記載した書面(様式第3号)
- 3 公告の第2の5に定める配置予定の技術者の実績等を記載した書面 (様式第4号・5号)

(注)

業務実績については、その実績を確認できる書類を添付すること。

※持参又は郵送(簡易書留に限る※期間内必着)により提出する場合は、日付(提出日) を記入すること。

企業の登録状況

	商号又は名称:_	
	_	
県内営業所の所在地:		

香川県令和6年度測量・建設コンサルタント業務等指名競争入札参加資格者名簿の業種名

測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載
測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載
測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載

「業種名を記載」欄には、「土木関係コンサルタント業務」、「建築関係コンサルタント業務」、「測量業務」、「地質調査業務」、「補償コンサルタント業務」のうち、該当する業種名を記載すること。

企業の平成21年度以降の業務実績

	商号又は名称:
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	
	※参加要件を満たしていることが分かるように記載すること。確認資料においても参加要件を満たしていることが分かる資料を添付すること。
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	

| 注) (一財) 日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム (TECR IS) の完了登録業務カルテ (受領書、業務内容及び入札参加資格が分かる部分) を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

貼付け用シート

- ・原則として、この貼付け用シートに(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(業務内容及び入札参加資格が分かる部分)を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

業務実施体制

商号又は名称:

	配置予定技術者名	所属・役職	所有する資格名およびその分野
管理技術者			
担当技術者			
照查技術者			

(注)氏名にはふりがなをふること。 担当技術者を複数人配置する場合は、全員記載すること。

配置予定管理技術者の経歴等

		商分	号又は名称:			
ふりがな ①氏名			②生年月日			
③所属・役職・	入社年月日					
④保有資格						
資格名						
測量士	• 登録番号	・取得年月日				
	⑤業務実績	(平成21年4月1日以降に完成	支 し、引渡しが	完了したものに	こ限る。)
業務名		発注機関名	履行期間			業務概要
TECRIS登録	禄番号:				(技術者として従事)
TECRIS登録番号:					(技術者として従事)
TECRIS登録	禄番号:				(技術者として従事)

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「法令による免許」については、当該資格を証する書類。
- 2 「業務実績」については、(一財) 日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム (TECRIS) の完了登録業務カルテ (受領書及び業務内容のわかる部分※) を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ(技術者データ)-技術者情報」に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

3 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。

貼付け用シート

- ・原則として、この貼付け用シートに「法令による免許」について、当該資格を証する書類を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

貼付け用シート

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、測量士登録証明書は、雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

配置予定担当技術者の経歴等

商号又は名称:							
ふりがな			②生年月日				
①氏名			8 T 1 11 H				
③所属・役職・入	③所属・役職・入社年月日						
④業務実績評価 (当該技術者を評価対象から除外する場合に、右欄に「○」を記入する。) 対象から除外						いら除外	
	⑤業務実績	(平成21年4月1日以降に完成	成し、引渡しが	完了したものり	こ限る。	,)	
業務名 発注		発注機関名	履行	期間		業務概要	
TECRIS登録番号:					(技術者として従事)	
TECRIS登録	番号:				(技術者として従事)	
TECRIS登録	番号:				(技術者として従事)	

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

なお、入札公告日時点で35歳未満の担当技術者1人を業務実績の評価対象から除外できるものとする。 評価の対象から除外する担当技術者については、業務実績に関する確認資料の提出は不要とする。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ(技術者データ)-技術者情報」に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

- 2 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。
- 3 担当技術者を複数人配置する場合は、様式第5-2号を複数枚(様式4号に記載した人数分)提出すること。

貼付け用シート

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、測量士登録証明書は、雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

配置予定照査技術者の経歴等

	商号	分又は名称:			
ふりがな ①氏名		②生年月日			
③所属・役職・入社年月日					
④保有資格					
資格名					
測 量 士 ・登録番号	・取得年月日				
⑤業務実績	(平成21年4月1日以降に完成	戈し、引渡しが	完了したものに	こ限る。	,)
業務名	発注機関名	履行	丁期間 業務概要		業務概要
TECRIS登録番号:				(技術者として従事)
TECRIS登録番号:				(技術者として従事)
TECRIS登録番号:				(技術者として従事)

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「法令による免許」については、当該資格を証する書類。
- 2 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ (技術者データ) -技術者情報」に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

3 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。

貼付け用シート

- •原則として、この貼付け用シートに「法令による免許」について、当該資格を証する書類を添付すること。
- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

貼付け用シート

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、測量士登録証明書は、雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

様式第6号 用地測量用

技術提案書

令和 年 月 日

電子入札システムにより提出 する場合は日付の記入は不要

業務の名称

履行期限

契約締結日から令和○年○月○日まで

標記業務について、技術提案書を提出します。

香川県知事 池田 豊人 殿

提出者) 住所

電話番号

会社名

代表者 役職名 氏名

作成者) 担当部署

氏名

FAX

E-mail

災害時の活動体制

(A) 災害協定の締結による評価の場合

項目		有	無	備考		
1	加入している団体が香川県と 災害協定を結んでいる。		団体名			
	配置予定技術者(管理技術者 2 又は照査技術者)が3か月以 上、県内に居住している。			配置予定技術者の役職	管理 ・ 照査	
2				上記配置予定技術者の氏名		
				住民となった年月日	年 月 日	

(B) 支援活動技術士登録による評価の場合

項目		有	無	備考		
配置予定技術者(管理技術者				配置予定技術者の役職	管理 · 照査	
1	又は照査技術者)が「香川県 技術士会」に属し、かつ「支 援活動技術士」としての登録			上記配置予定技術者の氏名		
	がある。			上記配置予定技術者の登録期 間	令和 年 月 日~ 令和 年 月 日	
2	上記配置予定技術者が3か月 以上、県内に居住している。			住民となった年月日	年 月 日	

- ※ 上記(A)又は(B)に該当する場合は、表内の該当箇所に必要事項を記入すること。
- ※ (A)-1 について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、加入している香川県との協定の締結団体名を記入すること。また、香川県と災害に関する協定を締結している団体に今年度加入していることを証明する書類の写しを技術提案書に添付すること。
- ※ (B)-1 について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、該当する配置予定技術者の役職欄の「管理・照査」のいずれかに〇印を記入し、合わせてその者の氏名及び支援活動技術士の登録期間を記入すること。
- ※ (A) 2又は(B) 2について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、県内常駐の有無の確認のため、配置予定管理技術者又は配置予定照査技術者(ただし(B) 2については、支援活動技術士として登録している技術者に限る)の住民票の写しを技術提案書に添付すること。
- (注) 下記の場合は評価対象としない。
- ① 「有」「無」欄に記入のない場合
- ② 「無」欄に「○」の記入のある場合
- ③ 「有」欄に「○」の記入があるが、発注者側で「有」の確認ができない場合
- ④ 1について、発注者が求める証明書類の写しの添付がない場合

(必要に応じて使用すること)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに<u>災害協定締結者が団体等の場合、当該団体等に今年度加入していることの証明書類の写し</u>を添付すること。

(ただし「災害発生時における緊急的な応急対策業務に関する包括的協定書」の協定においては、 当該業務が同協定書の香川県知事又は坂出市長の管理港湾(高松港、津田港、 三本松港、丸亀港、詫間港、観音寺港、土庄港、内海港、宮浦港及び坂出港)である場合に 限る。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - 2MBを超える分の証明書等は、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付することで提出することができる。 以下に手順及び留意点を説明する。
 - ①この「様式7号(添付用)」のエクセルシートのみのエクセルファイルを作成し、ファイル名を「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」とする。
 - ②「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイルを、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付する。 添付は「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイル1つとすること。 (証明書毎に複数PDFファイル等を添付しないこと。)
 - 「添付資料」欄に添付する場合、右欄に「○」を記載すること。
 - ・なお、この技術提案書のエクセルファイルから「様式7号(添付用)」のエクセルシートを 削除しないこと。
- ○電子データの添付による提出ができない場合の対応
 - 公告個別事項の問合せ先へ事前連絡の上、開札日前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参すること。

(必要に応じて使用すること)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

•原則として、この貼付け用シートに<u>配置予定技術者が県内在住の場合、住民票の写し</u>を添付すること。

(ただし住民票の写しは、当該業務の公告日から入札期間最終日までに発行され、当該業務の入札期間最終日において3か月以上の県内居住が確認できるものに限る。)

- 印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ・この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - 2MBを超える分の証明書等は、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付することで提出することができる。 以下に手順及び留意点を説明する。
 - ①この「様式7号(添付用)」のエクセルシートのみのエクセルファイルを作成し、ファイル名を「○○(会社名) 証明書等提出様式」とする。
 - ②「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイルを、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付する。 添付は「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイル1つとすること。 (証明書毎に複数PDFファイル等を添付しないこと。)
 - 「添付資料」欄に添付する場合、右欄に「○」を記載すること。
 - ・なお、この技術提案書のエクセルファイルから「様式7号(添付用)」のエクセルシートを 削除しないこと。
- ○電子データの添付による提出ができない場合の対応
 - ・公告個別事項の問合せ先へ事前連絡の上、開札日前で契約担当者の指定する 日時及び場所に持参すること。

入札参加資格確認申請書

令和 年 月 日 電子入札システムにより提出 する場合は日付の記入は不要

香川県知事 池田 豊人 殿

住 所 商号又は名称 代表者氏名 (担当者氏名) (電話番号)

令和○年○月○日付で公告のありました (業 務 名)の総合評価方式による手続に参加する資格について、確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、公告(個別事項)の第2の要件を満たしていること、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者でないこと及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 公告の第2の2及び3に定める登録状況を記載した書面(様式第2号)
- 2 公告の第2の4に定める業務実績を記載した書面(様式第3号)
- 3 公告の第2の5に定める配置予定の技術者の資格等を記載した書面 (様式第4号・5号)

(注)

- 1 業務実績については、その実績を確認できる書類を添付すること。
- 2 配置予定の技術者については、資格を証する書類を添付すること。

※持参又は郵送(簡易書留に限る※期間内必着)により提出する場合は、日付(提出日) を記入すること。

企業の登録状況

	商号又は名称:	
県内営業所の所在地:		

香川県令和6年度測量・建設コンサルタント業務等指名競争入札参加資格者名簿の業種名

測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載
測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載
測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載

「業種名を記載」欄には、「土木関係コンサルタント業務」、「建築関係コンサルタント業務」、「測量業務」、「地質調査業務」、「補償コンサルタント業務」のうち、該当する業種名を記載すること。

企業の平成21年度以降の業務実績

	商号又は名称:
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	
	※参加要件を満たしていることが分かるように記載すること。確認資料においても参加要件を満たしていることが分かる資料を添付すること。
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	

| 注) (一財) 日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム (TECR IS) の完了登録業務カルテ (受領書、業務内容及び入札参加資格が分かる部分) を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

◇企業の平成21年度以降の業務実績

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに<u>(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(業務内容及び入札参加資格が分かる部分)</u>を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。

〇技術提案書等.	. 添付ファイルのサィ	′ズ合計が2MBマ	を超える場合の対応
	, //x 1 / 2 / / 2 / /	/\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	こんこくし ひっか ロ マンクリル

• 事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

業務実施体制

	配置予定技術者名	所属・役職	所有する資格名およびその分野
管理技術者			
担当技術者			
照查技術者			

(注)氏名にはふりがなをふること。 担当技術者を複数人配置する場合は、全員記載すること。

配置予定管理技術者の経歴等

商号又は名称:					
<u></u>					
ふりがな		②生年月日			
①氏名		②至千万百			
 ③所属・役職・入社年月日 					
④保有資格等					
資格名等					
補償業務管理士(部門:) · 登	禄番号	・取得	年月 日	
7年以上の実務経験(部門:)				
⑤業務実績	(平成21年4月1日以降に完成	戈し、引渡しが	完了したものに	こ限る。)
業務名	発注機関名	履行	期間		業務概要
TECRIS登録番号:				(技術者として従事)
TECRIS登録番号:				(技術者として従事)
TECRIS登録番号:				(技術者として従事)

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「法令による免許」については、当該資格を証する書類を添付すること。 7年以上の実務経験については、「管理技術者経歴書」により、該当部門において7年以上の実務経験があることを記載し、(一財)日本建設情報総合センターの測量調本設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了

とを記載し、(一財) 日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び技術者の実務経験のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で実務経験が確認できない場合は、業務に従事していることがわかる業務成果資料等の写しを提出することでこれに代えることができる。

2 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類を原本提示のうえ、写しを提出することでこれに代えることができる。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ (技術者データ) -技術者情報」 に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

3 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。

◇配置予定管理技術者の経歴等(法令による免許)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ■原則として、この貼付け用シートに「法令による免許」について、当該資格を証する書類を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ・この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定管理技術者の経歴等(業務実績)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ・この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定管理技術者の経歴等(雇用関係)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、補償業務管理士登録証は、雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - •事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

管理技術者経歴書

1 氏 名

生年月日 年 月 日

- 2 経験年数 年
- 3 職 歴 期 間 内 容

年 月 ~ 年 月

(以下列記)

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名

備考 職歴については、担当した業務経歴を時系列で記入すること

実務経験確認資料として、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び技術者の実務経験のわかる部分)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で実務経験が確認できない場合は、契約書、業務に従事していることがわかる業務成果資料等を原本提示のうえ、写しを提出することでこれに代えることができる

配置予定担当技術者の経歴等

		商号	号又は名称:	
ふりがな			②生年月日	
①氏名			② 土 千 万	
③所属・役職・乃	、社年月日			
④業務実績評価 (当該技術者を評	呼価対象から除	外する場合に、右欄に「○」	を記入する。)	対象から除外
	⑤業務実績	(平成21年4月1日以降に完成	えし、引渡しが完了したも	のに限る。)
業務	名	発注機関名	履行期間	業務概要
TECRIS登鉤	禄番号:			(技術者として従事)
TECRIS登鉤	禄番号:			(技術者として従事)
TECRIS登鉤	禄番号:			(技術者として従事)

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

なお、入札公告日時点で35歳未満の担当技術者1人を業務実績の評価対象から除外できるものとする。 評価の対象から除外する担当技術者については、業務実績に関する確認資料の提出は不要とする。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ (技術者データ) -技術者情報」 に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

- 2 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。
- 3 担当技術者を複数人配置する場合は、様式第5-2号を複数枚(様式4号に記載した人数分)提出すること。

◇配置予定担当技術者の経歴等(業務実績)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。

〇技術提案書等.	. 添付ファイルのサィ	′ズ合計が2MBマ	を超える場合の対応
	, //x 1 / 2 / / 2 / /	/\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	こんこくし ひっか ロ マンクリル

・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定担当技術者の経歴等(雇用関係)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、補償業務管理士登録証は、雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

配置予定照査技術者の経歴等

	商号又は名称:						
ふりがな				@# <i>F</i>			
①氏名				②生年月日			
③所属・役職・入	社年月日						
④保有資格等							
資格名等							
補償業務管理士	(部門:)	• 登錄	录番号	・取得年	三月日	
7年以上の実務組	圣験(部門:)					
	⑤業務実績	(平成21年4月1日以	人降に完成	えし、引渡しが	完了したものに	こ限る。)
業務名	名	発注機関名		履行	期間		業務概要
TECRIS登録	番号:					(技術者として従事)
TECRIS登録	番号:					(技術者として従事)
TECRIS登録	番号:					(技術者として従事)

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「法令による免許」については、当該資格を証する書類を添付すること。

7年以上の実務経験については、「管理技術者経歴書」により、該当部門において7年以上の実務経験があることを記載し、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び技術者の実務経験のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で実務経験が確認できない場合は、業務に従事していることがわかる業務成果資料等の写しを提出することでこれに代えることができる。

2 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類を原本提示のうえ、写しを提出することでこれに代えることができる。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ (技術者データ) -技術者情報」 に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

3 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。

◇配置予定照査技術者の経歴等(法令による免許)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- •原則として、この貼付け用シートに「法令による免許」について、当該資格を証する書類を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定照査技術者の経歴等(業務実績)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ・この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。

〇技術提案書等.	添付ファイルのサイ	イズ合計が2MBマ	5-超える場合の対応	5
		1/\	・ ベニノレ ひっか ロ マノアコバ	J'

• 事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定照査技術者の経歴等(雇用関係)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、補償業務管理士登録証は、雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

照查技術者経歷書

1 氏 名

生年月日 年 月 日

- 2 経験年数 年
- 3 職 歴 期 間 内 容

年 月 ~ 年 月

(以下列記)

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名

備考 職歴については、担当した業務経歴を時系列で記入すること

実務経験確認資料として、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び技術者の実務経験のわかる部分)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で実務経験が確認できない場合は、契約書、業務に従事していることがわかる業務成果資料等を原本提示のうえ、写しを提出することでこれに代えることができる

技術提案書

令和 年 月 日

電子入札システムにより提出 する場合は日付の記入は不要

業務の名称

履行期間

業務開始日から令和〇年〇月〇日まで

標記業務について、技術提案書を提出します。

香川県知事 池田 豊人 殿

提出者) 住所

電話番号

会社名

代表者 役職名 氏名

作成者) 担当部署

氏名

FAX

E-mail

災害時の活動体制

(A) 災害協定の締結による評価の場合

	項目	有	無	備考	
1	加入している団体が香川県と 災害協定を結んでいる。			団体名	
	173 EEE 27			配置予定技術者の役職	管理 ・ 照査
2	配置予定技術者(管理技術者 又は照査技術者)が3か月以 上、県内に居住している。			上記配置予定技術者の氏名	
	上、泉内に居住している。			住民となった年月日	年 月 日

(B) 支援活動技術士登録による評価の場合

	項目	有	無	備	考
配置予定技術者(管理技術者		1 1		配置予定技術者の役職	管理 · 照査
1	又は照査技術者)が「香川県 技術士会」に属し、かつ「支 援活動技術士」としての登録			上記配置予定技術者の氏名	
				上記配置予定技術者の登録期 間	令和 年 月 日~ 令和 年 月 日
2	上記配置予定技術者が3か月 以上、県内に居住している。			住民となった年月日	年 月 日

- ※ 上記(A)又は(B)に該当する場合は、表内の該当箇所に必要事項を記入すること。
- ※ (A)-1 について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、加入している香川県との協定の締結団体名を記入すること。また、香川県と災害に関する協定を締結している団体に今年度加入していることを証明する書類の写しを技術提案書に添付すること。
- ※ (B)-1 について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、該当する配置予定技術者の役職欄の「管理・照査」のいずれかに〇印を記入し、合わせてその者の氏名及び支援活動技術士の登録期間を記入すること。
- ※ (A) 2又は(B) 2について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、県内常駐の有無の確認のため、配置予定管理技術者又は配置予定照査技術者(ただし(B) 2については、支援活動技術士として登録している技術者に限る)の住民票の写しを技術提案書に添付すること。
- (注) 下記の場合は評価対象としない。
- ① 「有」「無」欄に記入のない場合
- ② 「無」欄に「○」の記入のある場合
- ③ 「有」欄に「○」の記入があるが、発注者側で「有」の確認ができない場合
- ④ 1について、発注者が求める証明書類の写しの添付がない場合

◇災害時の活動体制(災害協定の締結:団体等への所属証明書類)

(必要に応じて使用すること)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに<u>災害協定締結者が団体等の場合、当該団体等に今年度加入していることの証明書類の写し</u>を添付すること。

(ただし「災害発生時における緊急的な応急対策業務に関する包括的協定書」の協定においては、 当該業務が同協定書の香川県知事又は坂出市長の管理港湾(高松港、津田港、 三本松港、丸亀港、詫間港、観音寺港、土庄港、内海港、宮浦港及び坂出港)である場合に 限る。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- •この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - •2MBを超える分の証明書等は、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付することで提出することができる。 以下に手順及び留意点を説明する。
 - ①この「様式7号(添付用)」のエクセルシートのみのエクセルファイルを作成し、ファイル名を「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」とする。
 - ②「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイルを、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付する。 添付は「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイル1つとすること。 (証明書毎に複数PDFファイル等を添付しないこと。)
 - 「添付資料」欄に添付する場合、右欄に「○」を記載すること。
 - ・なお、この技術提案書のエクセルファイルから「様式7号(添付用)」のエクセルシートを 削除しないこと。
- ○電子データの添付による提出ができない場合の対応
 - ・公告個別事項の問合せ先へ事前連絡の上、開札日前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参すること。

◇災害時の活動体制(配置予定技術者の居住期間)

(必要に応じて使用すること)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに<u>配置予定技術者が県内在住の場合、住民票の写し</u>を添付すること。

(ただし住民票の写しは、当該業務の公告日から入札期間最終日までに発行され、当該業務の入 札期間最終日において3か月以上の県内居住が確認できるものに限る。)

- 印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ■この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - 2MBを超える分の証明書等は、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付することで提出することができる。 以下に手順及び留意点を説明する。
 - ①この「様式7号(添付用)」のエクセルシートのみのエクセルファイルを作成し、ファイル名を「○○(会社名) 証明書等提出様式」とする。
 - ②「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイルを、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付する。 添付は「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイル1つとすること。 (証明書毎に複数PDFファイル等を添付しないこと。)
 - 「添付資料」欄に添付する場合、右欄に「○」を記載すること。
 - ・なお、この技術提案書のエクセルファイルから「様式7号(添付用)」のエクセルシートを 削除しないこと。
- ○電子データの添付による提出ができない場合の対応
 - ・公告個別事項の問合せ先へ事前連絡の上、開札日前で契約担当者の指定する 日時及び場所に持参すること。

入札参加資格確認申請書

令和 年 月 日 電子入札システムにより提出 する場合は日付の記入は不要

香川県知事 池田 豊人 殿

住 所商号又は名称代表者氏名(担当者氏名)(電話番号)

令和○年○月○日付で公告のありました (業 務 名)の総合評価方式による手続に参加する資格について、確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、公告(個別事項)の第2の要件を満たしていること、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者でないこと及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 公告の第2の2及び3に定める登録状況を記載した書面(様式第2号)
- 2 公告の第2の4に定める業務実績を記載した書面(様式第3号)
- 3 公告の第2の5に定める配置予定の技術者の実績等を記載した書面 (様式第4号・5号)

(注)

業務実績については、その実績を確認できる書類を添付すること。

※持参又は郵送(簡易書留に限る※期間内必着)により提出する場合は、日付(提出日) を記入すること。

企業の登録状況

	商号又は名称:	
	_	
県内営業所の所在地:		

香川県令和6年度測量・建設コンサルタント業務等指名競争入札参加資格者名簿の業種名

測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載
測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載
測量・建設コンサルー 業種名を記載	測量・建設コンサルー 業種名を記載

「業種名を記載」欄には、「土木関係コンサルタント業務」、「建築関係コンサルタント業務」、「測量業務」、「地質調査業務」、「補償コンサルタント業務」のうち、該当する業種名を記載すること。

企業の平成21年度以降の業務実績

	商号又は名称:
게(~ 각 /~ /~	
業務名	
	(TECRIS登録番号:)
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	
	※参加要件を満たしていることが分かるように記載すること。確認資料においても参加要件を満たしていることが分かる資料を添付すること。
業務名	
7037-1	(TECRIS登録番号:)
契約金額	
┣━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━	
業務概要	
業務名	
	(TECRIS登録番号:
発注機関	
契約金額	
履行期間	
業務概要	

| 注) (一財) 日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム (TECR IS) の完了登録業務カルテ (受領書、業務内容及び入札参加資格が分かる部分) を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

様式第3号添付

◇企業の平成21年度以降の業務実績

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに<u>(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(業務内容及び入札参加資格が分かる部分)</u>を添付すること。
- •印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ・この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。

〇技術提案書等.	添付ファイルのサイ	イズ合計が2MBマ	5-超える場合の対応	5
		1/\	・ ベニノレ ひっか ロ マノアコバ	J'

・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

業務実施体制

	配置予定技術者名	所属・役職	所有する資格名およびその分野
管理技術者			
担当技術者			

(注) 氏名にはふりがなをふること。 担当技術者を複数人配置する場合は、全員記載すること。

配置予定管理技術者の経歴等

	商号又は名称:						
ふりがな				②生年月日			
①氏名				©			
③所属・役職・A	、社年月日						
④保有資格							
資格名							
技術 士(部門	: j	選択科目:) ・登録	录番号	・取得年	年月 日	
RCCM (部門	:)	• 登鍾	录番号	 取得⁴ 	年月 日	
	⑤業務実績	(平成21年4月1	日以降に完成	えし、引渡しが	完了したものに	こ限る。)
業務名	4	発注機	对 名	履行	期間		業務概要
TECRIS登録	番号:					(技術者として従事)
TECRIS登録	番号:					(技術者として従事)
TECRIS登録	番号:					(技術者として従事)

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「法令による免許」については、当該資格を証する書類。
- 2 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ(技術者データ)-技術者情報」 に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

3 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。

◇配置予定管理技術者の経歴等(法令による免許)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- •原則として、この貼付け用シートに「法令による免許」について、当該資格を証する書類を添付すること。
- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- •この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

◇配置予定管理技術者の経歴等(業務実績)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。

○技術提案書等.	添付ファイルのサイ	イズ合計が2MB?	を超える場合の対応
	, //w 1 / 2 / 1 / 2 / 7	/ / 	こんこくし ひっか ロ ひょういん

・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

様式第5-1号添付

◇配置予定管理技術者の経歴等(雇用関係)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、技術士登録等証明書及びシビルコンサルティングマネージャ(RCCM)登録証は、 雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- 〇技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

配置予定担当技術者の経歴等

	商号又は名称:							
ふりがな			②生年月日					
①氏名			② 土 十 万 日					
③所属・役職・入	社年月日							
④業務実績評価 (当該技術者を評	④業務実績評価 (当該技術者を評価対象から除外する場合に、右欄に「○」を記入する。) 対象から除外							
	⑤業務実績	(平成21年4月1日以降に完成	战し、引渡し が	完了したものに	こ限る。	.)		
業務名 発注機関名			履行	期間	業務概要			
TECRIS登録	番号:				(技術者として従事)		
TECRIS登録	番号:				(技術者として従事)		
TECRIS登録	番号:				(技術者として従事)		

- (注) 下記の資料を添付すること。
- 1 「業務実績」については、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分※)を提出すること。上記が提出できない場合、若しくは上記で業務実績が確認できない場合は、契約書、当該部分が記載されている仕様書等並びに当該業務の完成が確認できる書類の写しを提出することでこれに代えることができる。

なお、入札公告日時点で35歳未満の担当技術者1人を業務実績の評価対象から除外できるものとする。 評価の対象から除外する担当技術者については、業務実績に関する確認資料の提出は不要とする。

※過去の業務実績で<u>担当技術者として従事していた場合</u>は、「業務実績データ(技術者データ)-技術者情報」に記載の「<u>担当業務内容</u>」による。

- 2 確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し(保険者等記号・番号等はマスキングを行うこと)、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)。
- 3 担当技術者を複数人配置する場合は、様式第5-2号を複数枚(様式4号に記載した人数分)提出すること。

様式第5-2号添付

◇配置予定担当技術者の経歴等(業務実績)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

- ・原則として、この貼付け用シートに「業務実績」について、(一財)日本建設情報総合センターの測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)の完了登録業務カルテ(受領書及び業務内容のわかる部分)を添付すること。
- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。

○技術提案書等.	添付ファイルのサイ	イズ合計が2MB?	を超える場合の対応
	, //w 1 / 2 / 1 / 2 / 7	/ / 	こんこくし ひっか ロ ひょういん

• 事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

様式第5-2号添付

◇配置予定担当技術者の経歴等(雇用関係)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに確認資料の提出期限日以前に3箇月以上の雇用関係があることを証する書類(健康保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金標準報酬決定通知書の写し、住民税特別徴収税額の通知書の写し等、所属する会社名と技術者の氏名、生年月日が確認できるもの)を添付すること。

(ただし、技術士登録等証明書及びシビルコンサルティングマネージャ(RCCM)登録証は、 雇用関係の確認資料としては認めていない。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - ・事前連絡の上、入札参加資格確認申請書の提出期限前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参又は郵送(提出期限内必着)すること。

技術提案書

令和 年 月 日

電子入札システムにより提出 する場合は日付の記入は不要

業務の名称

履行期間

業務開始日から令和〇年〇月〇日まで

標記業務について、技術提案書を提出します。

香川県知事 池田 豊人 殿

提出者) 住所

電話番号

会社名

代表者 役職名 氏名

作成者) 担当部署

氏名

FAX

E-mail

災害時の活動体制

(A) 災害協定の締結による評価の場合

	項目	有	無	備考	
1	加入している団体が香川県と 災害協定を結んでいる。			団体名	
	配置予定技術者(管理技術 2 者)が3か月以上、県内に居 住している。			配置予定技術者の役職	管理
2				上記配置予定技術者の氏名	
				住民となった年月日	年 月 日

(B) 支援活動技術士登録による評価の場合

	項目	有	無	備考		
	配置予定技術者(管理技術			配置予定技術者の役職	管理	
2 1	者)が「香川県技術士会」に			上記配置予定技術者の氏名		
士」としての登録がある。				上記配置予定技術者の登録期 間	令和 年 月 日~ 令和 年 月 日	
2	上記配置予定技術者が3か月 以上、県内に居住している。			住民となった年月日	年 月 日	

- ※ 上記(A)又は(B)に該当する場合は、表内の該当箇所に必要事項を記入すること。
- ※ (A)-1について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、加入している香川県との協定の締結団体名を記入すること。また、香川県と災害に関する協定を締結している団体に今年度加入していることを証明する書類の写しを技術提案書に添付すること。
- **※** (B) 1 について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、その者の氏名及び支援活動技術士の登録期間を記入すること。
- ※ (A) 2又は(B) 2について、「有」欄に「〇」を記入した場合は、県内常駐の有無の確認のため、配置予定管理技術者の住民票の写しを技術提案書に添付すること。
- (注)下記の場合は評価対象としない。
- ① 「有」「無」欄に記入のない場合
- ② 「無」欄に「○」の記入のある場合
- ③ 「有」欄に「○」の記入があるが、発注者側で「有」の確認ができない場合
- ④ 1について、発注者が求める証明書類の写しの添付がない場合

◇災害時の活動体制(災害協定の締結:団体等への所属証明書類)

(必要に応じて使用すること)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに<u>災害協定締結者が団体等の場合、当該団体等に今年度加入していることの証明書類の写し</u>を添付すること。

(ただし「災害発生時における緊急的な応急対策業務に関する包括的協定書」の協定においては、 当該業務が同協定書の香川県知事又は坂出市長の管理港湾(高松港、津田港、 三本松港、丸亀港、詫間港、観音寺港、土庄港、内海港、宮浦港及び坂出港)である場合に 限る。)

- ・印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- □この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - •2MBを超える分の証明書等は、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付することで提出することができる。 以下に手順及び留意点を説明する。
 - ①この「様式7号(添付用)」のエクセルシートのみのエクセルファイルを作成し、ファイル名を「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」とする。
 - ②「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイルを、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付する。 添付は「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイル1つとすること。 (証明書毎に複数PDFファイル等を添付しないこと。)
 - 「添付資料」欄に添付する場合、右欄に「○」を記載すること。
 - ・なお、この技術提案書のエクセルファイルから「様式7号(添付用)」のエクセルシートを 削除しないこと。
- ○電子データの添付による提出ができない場合の対応
 - ・公告個別事項の問合せ先へ事前連絡の上、開札日前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参すること。

◇災害時の活動体制(配置予定技術者の居住期間)

(必要に応じて使用すること)

貼付け用シート

○貼付け用シートの留意点

・原則として、この貼付け用シートに<u>配置予定技術者が県内在住の場合、住民票の写し</u>を添付すること。

(ただし住民票の写しは、当該業務の公告日から入札期間最終日までに発行され、当該業務の入札期間最終日において3か月以上の県内居住が確認できるものに限る。)

- 印刷時に文字等の判読ができない場合は、評価対象としない。
- ■この貼付け用シートに添付する場合、貼付け用シートの留意点等の説明文が隠れて良いので、大きく添付すること。
- ○技術提案書等、添付ファイルのサイズ合計が2MBを超える場合の対応
 - 2MBを超える分の証明書等は、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付することで提出することができる。 以下に手順及び留意点を説明する。
 - ①この「様式7号(添付用)」のエクセルシートのみのエクセルファイルを作成し、ファイル名を「○○(会社名) 証明書等提出様式」とする。
 - ②「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイルを、電子入札システムにおける入札書提出画面「添付資料」欄に添付する。 添付は「〇〇(会社名) 証明書等提出様式」のエクセルファイル1つとすること。 (証明書毎に複数PDFファイル等を添付しないこと。)
 - 「添付資料」欄に添付する場合、右欄に「○」を記載すること。
 - ・なお、この技術提案書のエクセルファイルから「様式7号(添付用)」のエクセルシートを 削除しないこと。
- ○電子データの添付による提出ができない場合の対応
 - 公告個別事項の問合せ先へ事前連絡の上、開札日前で契約担当者の指定する日時及び場所に持参すること。

入札結果

調達案件番号	かがわ電子入札システムを利用した場合のみ記入				
調達案件名称					
工事(業務)場所					
発注機関					
発注組織					
入札方式					
予定価格	(税込み)				
基準点数					
低入札価格	(税込み)				
結果					
落札業者名					
落札金額	(税込み)				

業者名	第1回入札金額 評価値	備考		

入札参加資格確認通知書

〇〇年〇月〇日

 住
 所
 〇〇県〇〇市〇〇〇

 商号又は名称
 〇〇株式会社

 代表者氏名
 〇〇〇〇
 殿

香川県知事 池田 豊人

先に申請のあった○○○○業務委託に係る入札参加資格について、下記のとおり確認したので、通知します。

記

入	札	公	告	日	○○年○月○日								
工		事		名		托							
						有	•	無					
入札参加資格の有無				烘	入札参加資格がな いと認めた理由								

(注)

- 1 紙により入札及び開札を行う場合は、入札参加資格があると通知された方又はその代理人は、入札に際し本通知書の写しを持参してください。
- 2 入札参加資格がないと通知された方は、当職に対して入札参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができます。この説明を求める場合には、〇〇年〇月〇日までに、(申請書の提出先)へその旨を記載した書面を持参により提出してください。

共通様式

契約担当課所	業務名	業務場所	開札日	業者名	住所	配置予定技術者	企業の技術力	社会性•地理的条件	得点合計